

技術シーズ内容

公益財団法人鉄道総合技術研究所

①点検用ハンマー装置

概要：持ち運びが容易でありながら、正確に、客観的にコンクリート構造物の状態が把握できる点検用ハンマー装置です。トンネルなどのコンクリート壁面の検査への適用が可能です。

②駅構内 OD 交通量推計システム

概要：駅改良計画等を検討する際の重要な情報である駅構内の OD 交通量（どこからどこへ何人の旅客が移動しているか？）を、防犯カメラの画像解析により低コストで推計するシステムです。

③着雪形状予測方法

概要：降雪地帯の送電線や信号機等の着雪被害の発生を抑制することを目的とした、着雪が生じにくい被着雪体の形状を開発するための着雪形状予測方法です。

④復旧・輸送計画案作成システム

概要：鉄道貨物輸送ネットワークの復旧計画案及び輸送計画案を作成するシステムです。防災・減災を目的とした鉄道施設への設備投資や、代替輸送体勢の強化などの効果を、その投資によって軽減される被災時の損失コストと投資コストの観点から定量的に評価できます。

⑤亀裂検知センサー

概要：鋼材に発生する疲労亀裂の発生、進展の検知を目的とした、貼り付け型のセンサーです。鉄橋などの鋼構造物へ適用することで、定期的な検査の際の労力軽減が期待できます。

⑥空力音低減構造

概要：集電装置（鉄道用のパンタグラフ）の部材表面に多孔質材またはその代替機構を組み込む構造により、空力音（風切音）の低減が可能です。